

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2015～2016年度 国際ロータリー K.R. ラビンドラン 会長テーマ

Be a gift to the world 世界へのプレゼントになろう

創立 1954年3月8日
承認 1954年3月30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 加藤 真治
幹事 兵藤 文男
会報委員長 山下 雅則

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2898回例会プログラム

[当年度 = 8 回目；当月 = 1 週目]

2015年（平成27年）9月7日(月)

1. 例会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘……………〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……………奉仕の理想
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. 青少年交換学生挨拶
……………レナ・ラザレさん
10. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
11. 幹事報告
12. 出席報告
13. 委員会報告
14. ニコニコボックス報告
15. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(9/14) ……
新入会員アワー 村上 由洋 会員
" 菅野 貴之 会員
(9/21) ……
休会(法定休日)

2. クラブフォーラム……………〈社会奉仕委員会〉

- 13:00 卓話 「スペシャルオリンピックス日本・愛知の活動について」
講師 スペシャルオリンピックス日本・愛知
理事長 村橋 泰志 様
(名古屋名東 RC)
(紹介者 杉浦 文雄 会員)

16. 謝辞
17. 点鐘……………〈会長〉
18. 閉会宣言

13:30 19. 散会

ビ ジ タ ー

嶋津 誠司 様 (名古屋北 RC)

ゲ ス ト

スペシャルオリンピックス日本・愛知 岡本 寛子 様
青少年交換学生 レナ・ラザレ さん

出 席

会員総数 96名 出席免除 23名
出席義務者+免除者の内例会出席者 93名
欠席 8名 出席率 91.40%
前々回(8/24)の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 8月26日水曜日に刈谷市共同募金委員会に出席して参りました。

委 員 会 報 告

●環境保全小委員会

- 1) 11月9日～15日までハイウェイオアシス刈谷で環境への取り組みのパネル展示します。今、10社お願ひしていますが、取り組みを紹介したい会社は、小澤委員長へ9月14日までにご連絡下さい。

会長あいさつ

宇宙から来た海

加藤 真治



46億年ほど前、原始地球が形成されました。この頃は地球軌道近くの多数の微惑星が原始地球に降りそそぎ、地球へと成長していきました。45億年ほど前、火星ほどの大きさの天体が地球に衝突し、その際に放出された物質が冷えて集まり、月ができたと考えられています。この衝突のエネルギーは、地球のほとんどの大気を吹き飛ばし、深さ数100kmにもおよぶマグマの海を生み出しました。と同時に地球から海水を奪い去りました。

彗星に氷が豊富に存在することは1950年代から知られていました。彗星の故郷は冥王星の軌道付近（カイパーベルト）とその外側のオールトの雲であり、これら2つの領域から太陽系内側領域までやってきます。多くの研究者は地球に海をもたらした主役は、彗星だろうと考えてきました。

1980年代～90年代に、オールトの雲から飛来した彗星の重水素と水素の存在比率が初めて測定され、オールトの雲由来の彗星の重水素の存在比率は、地球の海水よりも2倍も高いことがわかりました。つまり、地球の水は別の場所からやってきたこととなります。2014年12月欧州宇宙機関の探査機の観測で、カイパーベルト由来のチュリモフ・ゲラシメンコ彗星の重水素の比率が海水の3倍以上であることが判明し、地球の水の起源が彗星以外である可能性が強まりました。

となると次に考えられるのは小惑星です。現在、地球の水の多くは小惑星起源であるとの見方で研究者は一致しています。2014年1月、直径900kmの太陽系最大の小惑星ケレスから水蒸気が噴き出している様子が観測され、その量は1時間当たり約2万kgと推定されました。大方の推測通りケレスの質量の半分が水であれば、ケレス級の小惑星5個が地球に衝突すれば、地球の水は確保できます。

2015年3月、ケレスの周回軌道に乗ったNASAの探査機ドーンが、ケレスの水やガスの放出を間近から観測を始めます。地球の水の故郷が、これにより明らかになるかもしれません。

お祝い

9月の会員の誕生日…黒田義之、平野和一、羽田育哉、中村美智雄、神谷龍司、前田孝司、小澤陽一、鈴木豊、出口達也、豊田貴久、吉岡秀記、都築浩介会員。

配偶者の誕生日…廣根典子（実）、深谷慶子（稔彦）、今村典子（順）、横山知子（宜幸）、兵藤千香（文男）、鬼頭かおり（一浩）様。

結婚記念日…加藤繁則、伊藤節夫、小澤陽一、内藤昇、

山下雅則会員。

9月度入会記念日…杉浦芳一、加藤哲也、深谷稔彦、野村紀代彦会員。

青少年交換学生挨拶



レナ・ラザレ さん

卓話

「スペシャルオリンピックス日本・愛知の活動について」

スペシャルオリンピックス日本・愛知
理事長 村橋 泰志 様
(名古屋名東 RC)



スペシャルオリンピックス (SO) とは

スペシャルオリンピックス (SO) は、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングと、その成果の発表の場である競技会を年間を通じて提供しているスポーツ組織です。

スペシャルオリンピックスのはじまり

1963年、故ケネディ大統領の妹ユニス・ケネディ・シュライバー夫人が自宅の庭を開放して開いたサマーキャンプが、スペシャルオリンピックスの始まりです。知的障害のある人たちにスポーツを楽しむ機会を提供するという活動は、1968年に組織され、アメリカから全世界へと急速に広がっていきました。

アスリートは知的障害のある人たち

スペシャルオリンピックスのスポーツプログラムには6歳（競技会は8歳）以上であれば、誰でも参加できます。アスリート（知的障害のある人）は、スポーツを通して身体的、知的、社会的、精神的すべての面で学び、楽しみ、成長していくとスペシャルオリンピックスは信じています。

ボランティアの果たす大きな役割

ボランティアには、誰でも参加でき、そしてスペシャルオリンピックスは非営利活動であるため、ボランティアの存在なしでは成り立ちません。スペシャルオリンピックスのボランティアは、誰かが、出来るときに、出

来る所で、できることをするという、「分かち合い」の精神で保たれています。アスリートとともにスポーツを楽しむコーチの他、カメラやビデオ撮影、送迎車の運転、事務局の留守番、通信の宛名書き、イベントの企画などボランティアの内容は多岐にわたっていて、会場で声援を送る人たちも、応援ボランティアと呼ばれています。

世界に広がるスペシャルオリンピックス活動

現在、世界170カ国以上の国と地域で、SOの活動が行われています。また、アスリートは370万人以上、ボランティアは85万人以上が参加しています。

